

子供の四季 春夏（はるなつ）の巻（1939）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 74分
初公開日 1939/01/28

【解説】
清水宏が「風の中の子供」に続き、坪田譲治の文学作品を映画化。前作と同じく善太と三平の兄弟を描いた作品で、キャラクターもキャスティングも前作同様。続いて公開された「子供の四季 秋冬（あきふゆ）の巻」との二部作で、兄弟とその家族の一年を描いている。
善太と三平の父親が病気になり、経営する牧場も経営難に陥ってしまう。二人の祖父は、自分に逆らって結婚した娘のことを快く思っていなかったが、祖母に説得され娘夫婦を許すようになった。しかし父親の容態が急変し…。

【クレジット】
監督 清水宏
原作 坪田譲治
脚色 清水宏
撮影 斎藤正夫
厚田雄治
美術 江坂実
音楽 伊藤宣二
出演 河村黎吉 父
吉川満子 母
坂本武 祖父
岡村文子 祖母
葉山正雄 善太
爆弾小僧 Bakudan Kozo 三平
関口小太郎 牧夫皿山
飯島善太郎 牧夫釜原
大杉恒夫 牧夫鍋川
西村青児 老獺
日守新一 俊一
若水絹子
古谷輝夫
倉田勇助
二木蓮